

# チクタク、チクタク!

いま とき い  
今の 時を 生がして  
もち  
用いなさい。

こうごやくせいしょ ひと てがみ  
(口語訳聖書、エペソ人への手紙 5:16)





きみ とけい おと き  
君は、時計がチクタクいう音を聞いた  
ことがあるかな？ とけい おと  
時計がチクタクと音を  
た じかん す  
立てるたびに、時間が過ぎてい  
るんだよ。





せいしよ じかん さいだいげん  
聖書には、時間を最大限に  
かつよう か  
活用するようにと書かれて  
いる。つまり、わたしたちは  
じかん つか  
時間をむだなく使える  
ようにどりよく  
努力しなくちゃ  
いけないということ  
なんだ。すべきことに  
きも しゅうちゅう  
気持ちを集中し、  
さいご  
きちんと最後まで  
やることをまな  
学ばなくちゃ  
いけないんだよ。





だけど、やる<sup>き</sup>が<sup>で</sup>出ないことってあるよね。それで<sup>き</sup>が<sup>ち</sup>散ったり、やりたくない<sup>ふへい</sup>と<sup>い</sup>不平を言ったりする。だけど、それでは<sup>じかん</sup>時間を<sup>つか</sup>むだなく使っていることにはならない。<sup>じかん</sup>時間を<sup>す</sup>捨てているようなものなんだ。<sup>いち</sup>1日<sup>お</sup>が終わって、その<sup>じかん</sup>時間も<sup>す</sup>過ぎてしまう。だけど、<sup>す</sup>過ぎた<sup>じかん</sup>時間はもどってこない。それでもたいていは、そのままにしておいても、<sup>けっきょく</sup>結局、あとでやらないといけない。



イエス様は、わたしたちが<sup>じかん</sup>時間をどのように<sup>つか</sup>使ったかを<sup>まいにち</sup>毎日<sup>かえ</sup>ふり返って、それを<sup>よろこ</sup>喜んでほしいんだ。<sup>じかん</sup>時間を<sup>つか</sup>むだなく<sup>いちばん</sup>使う一番<sup>ほうほう</sup>いい方法は、ほかの<sup>ひと</sup>人の<sup>たす</sup>助けになることをしたり、<sup>い</sup>言いつけを<sup>まも</sup>守ったり、<sup>べんきよう</sup>勉強したり、<sup>かみさま</sup>神様の<sup>ことば</sup>み言葉を<sup>よ</sup>読んで、それを<sup>じっこう</sup>実行することなんかだ。そういったことをすれば、<sup>じかん</sup>時間が<sup>じょうず</sup>上手に<sup>つか</sup>使えてよかったなと<sup>おも</sup>思えるよ。





# やってみよう

かあ とう びょうしん つ  
お母さんか お父さんに、秒針の付いた  
とけい み とけい みみ あ  
時計を見せてもらおう。時計を耳に当てて、  
おと き  
チクタクいう音を聞いてごらん。そして、  
じぶん じかん じょうず つか ほうほう  
自分の時間をもっと上手に使える方法は  
はな  
ないか、話してみよう。

文：カチューシャ・ジュスティ 絵：サビーン・リッチ  
デザイン：ステファン・ミーラー 出版：マイ・ワンダー・スタジオ  
Copyright © 2013年、ファミリーインターナショナル “Tick! Tock! Tick! Tock!” - Japanese  
<http://www.mywonderstudio.com/0-5/2013/4/22/bright-pebbles-tick-tock-tick-tock.html>

